

極め

管に用いられてきた。だが需要はバブル期をピークに落ち込み、県内に100軒以上あった工房は次々廃業。父が高度化、多様化。そ

「家業を途絶えさせたくない」と後を継いだ。だが昨今、次の二世代が高度化、多様化。そ

うことで、県警は東京都に住む無職の30代女性を「日付で、文化財保護法違反容疑で前橋地検高崎支部に書類送

ウイルス増殖抑制仕組み解説

新型コロナウイルス感染症の治療効果について臨床試験中の「ぜんそく治療薬シクレソニード」(商品名オルベスコ)について、群馬パース大の木村博士(感染症学)らの研究チームが17日、ウイルスの増殖を抑制する仕組みを解説したと発表した。

ぜんそく薬・シクレソニード

た。

木村教授らは、シクレソニードとウイルスの増殖に関するたんぱく質の相互通作用を「ドッキングシミュレーション」という手法で分析。新型コロナが細胞に入り込んで複製する際に生じた変異を修正する酵素「NSP-15」にシクレソニードが結合して複製を阻害することで、ウイルスの増殖を抑制することが認められた。だが、詳細は不明だつた。

新型コロナ

群馬パース大などチーム

「臨床現場で使いやすく」



新型コロナウイルスの増殖を抑制する仕組みが分かったシクレソニード

研究結果は、アレルギー・臨床免疫分野の米国専門誌「ジャーナル・オブ・アラジー・アンド・クリニカル・イムノロジリー」に掲載された。木村教授は「シクレソニードの有用性はある程度認められていたが、仕組みが詳細に解説されたことで、臨床現場で使いやすくなる。さらに『NSP-15』をより強く阻害する薬のデザインにも用いられることが期待される」としている。



移住相談リモートで

事前予約制 県、関心高まり受け

県は25日から、県内移住希望者向けオンライン相談を開始する。毎週木、金、土曜日に、ウェブ会議システム「Zoom(ズーム)」などを通じて移住や就職に関する相談に応じてきたが、新型コロナ



ICT教育、現場の声に

下仁田

全小中学校で1人1

年度内導入方針が決ま

った。研修会はオンライン

仁田町が主催。同町と

G Aスクール構想」の実現を見据え、下仁田町で15日、小学校長経験を持つ情報通信総合研究所の平井聰一郎特

別研究員が講師を務め

た教育関係者対象の研

修会があった。平井さ

んはICT(情報通信

技術)教育の必要性を強調し、「今、導入しない自治体はつぶれ

台のパソコンなど情報

端末を整備する「G

Aスクール構想」の実現を見据え、下仁田町で15日、小学校長経験を持つ情報通信総合研究所の平井聰一郎特別研究員が講師を務めた教育関係者対象の研修会があった。平井さんはICT(情報通信技術)教育の必要性を強調し、「今、導入しない自治体はつぶれ

った。研修会はオンライン

仁田町が主催。同町と

GAスクール構想」の実現を見据え、下仁田町で15日、小学校長経験を持つ情報通信総合研究所の平井聰一郎特

別研究員が講師を務めた教育関係者対象の研修会があった。平井さんはICT(情報通信技術)教育の必要性を強調し、「今、導入しない自治体はつぶれ

た。2人はSNS(ネ

仁田町が主催。同町と